

# 大道通信

藤沢市立大道小学校 2020.3.2 No.12

昨日夜の急な休校要請を受け、教育現場は大変混乱しています。文部科学省・県教育委員会藤沢市教育委員会ともに、今後の対応に向け検討をしているところです。

本日の朝、緊急連絡メールでお知らせした通り、午後の校長会での決定を待って、保護者の皆様にはメールでお知らせいたします。また、ホームページでもお知らせを発信いたしますので、よろしくお願いいたします。

## 教育活動の評価について

今年度の教育活動を振り返るにあたり、「よりよい学校づくりのためのアンケート」を実施しました。アンケート対象は5年生の子どもたちとPTAの各委員の皆様です。

アンケートを参考に今年度の評価を行い、課題については改善に努めるとともに、次年度の教育活動に反映していきたいと思っております。

なお、アンケート結果は学校評議員会にて提示し、評議員の皆様からご意見をいただきました。

### 【児童アンケートの結果】

5年生の子どもたちに、下の表にあるような項目について回答してもらいました。A～Dの記号は、「A…よくあてはまる」「B…だいたいあてはまる」「C…あまりあてはまらない」「D…あてはまらない」を表しています。数字は%、5年生（103人）の結果です。

No.	質問項目	A	B	C	D
1	わたしは、学校に来るのが楽しいです。	52.4	32	8.7	6.8
2	わたしは、学校でみんなと仲良くしています。	66	29.1	1.9	2.9
3	わたしは、学校の授業がよくわかります。	57.8	38.2	2	2
4	わたしは、学校の授業が楽しいです。	46.1	35.3	14.7	3.9
5	学校での体験学習（ハケ岳体験教室、運動会、子ども祭り）は楽しいです。	88.2	6.9	2	2.9
6	わたしは、学校で係や当番、委員会などの仕事を、一生懸命やっています。	68.3	26	2.9	1.9
7	わたしは、困ったときに学校で相談できる人（先生や友だち）がいます。	61.2	28.2	4.9	5.8
8	わたしは、学校のきまりやマナーを守っています。	53.8	41.3	1.9	2.9
9	わたしは、他の人たちのいっしょに学習できることが楽しいです。	58.4	31.7	6.9	3
10	わたしは、学校で他の人のことを考えて行動したり、助け合ったりすることの大切さを学んでいます。	56.9	37.3	2.9	2.9
11	わたしは、学校でいじめをしないように心がけています。	75.5	18.6	2	3.9
12	わたしは、すすんであいさつをしたり、あいさつを返したりしています。	53.4	40.8	3.9	1.9

項目5から、体験活動や行事に関しては、楽しく意欲的に取り組んでいる児童が多いと思われます。項目1, 3, 4から分かるように、学校に来るのが楽しくない児童は、授業がよく分からないにも〇をつける傾向があります。学習内容が難しくなるにつれ、基礎学力の定着の差がアンケートの割合にもつながっていると考えます。個々に合わせた教材や学習形態が必要になってくると思われます。項目9, 10については、関わり合いの少なさや、関わり合うことの良さを感じる経験が少ないことが影響しているのかもしれませんが、今後、ペアやグループの活動を増やしていきたいと考えます。項目11で、ABが9割を超えているのは良い傾向ですが、Dにつけている児童もいるので、これからも継続的に声かけをしていく必要を感じました。

全般的に見て、Aの割合は昨年より高くなっていますが、Dにつけている子が一定数いる傾向が見られます。学校生活に何らかの不安や不満を抱えている子について、丁寧に見ていきたいと思えます。

## 【保護者アンケートの結果】

今年度は、PTAの各委員の皆様123名の皆様からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございます。

(%)

No.	質問項目	A	B	C	D
1	学校は、教育目標や学校の様子を分かりやすく伝えている。	38.8	55.4	5.8	0
2	お子さんは学校へ行くのを楽しみにしている。	54.5	36.6	7.3	1.6
3	お子さんの学力や学習の様子が分かりやすく伝えられている。	38.8	51.2	9.9	0
4	学校は、子どもについての相談に適切に応じている。	48.3	45.8	5.8	0
5	学校からの頼りには、目を通すようにしている。	70.7	27.6	1.6	0

### 【記述回答から】

#### ○良いと思われる点

・あいさつができています・上級生と下級生の関わりがよい（上級生が優しい）・行事や学習に積極的に取り組んでいる・男女や学年を越えて仲が良い・素直で明るい・元気がよくのびのびしている・いじめがない・外遊びをよくする

#### ●課題と思われる点

・あいさつが自分からできるとよい・登下校の歩き方に気をつける・誰に対しても優しく思いやりを持った行動言動ができるように・言葉遣いや大人を敬う態度がほしい・思いやりを持った行動・自己肯定力・自ら考え行動する力・相手の立場に立って考えられる人になってほしい・自分と違う人を認めていく力・自主性  
・コミュニケーション力・地域の中での関係性を強めたい・意見の対立を怖がらず自分の意見を言える

各項目について、概ね良好とする評価がなされています。項目1と5から分かるように、学校からの発信に対して関心が高いので、学校だより・学年だより・ホームページなどを通して、学校としての考え方や現状を発信していきたいと思えます。項目3は「あまりあてはまらない」の割合が高く、記述欄にも学習や評価についてのご意見がありました。今年度話し合いが十分に深まらなかったため、来年度からの改善には至りませんが、今後職員間で評価項目、評価規準について検討していきます。新学習指導要領の本格実施を受け、学校として育てたい力、学習への取り組み方、評価についても、保護者の皆様にも分かりやすく伝えていきたいと思えます。記述欄では良い方でも課題でも「あいさつ」についての記載が多く見られました。学校の重点目標でもあり、保護者の方も注目してくださっていることをありがたく思えます。今後も児童への声かけを続けていきたいと思えます。職員、学校評議員の方には回覧して目を通してもらっています。学校と家庭の両輪で子どもをよりよく育てていきたいと思えますので、今後ともご協力をお願いいたします。

## 【学校の自己評価】

今年度の教育活動について教職員による評価を行いました。評価結果には、「学び合い共感できる子」「基礎基本の定着」「個に応じた指導」「教材教具の工夫」について、日常の教育実践において取り組むよう努めている状況が反映されています。道徳の指導については意識が高まって工夫し取り組んでいるものの、まだ改善が必要と考えている職員も見られます。教育相談については、担任と児童支援担当、スクールカウンセラーとの連携がなされ、適切に行われているといえます。学習評価については、教職員からも課題としてあがっている点なので、今後一層話し合いをすすめて大道小として共通理解をもって、ふさわしい形を作っていこうと考えます。今年度、研究発表を行ったことで、全校で同じテーマで授業研究に取り組むことができました。

## 【学校関係者評価】

本校の学校評議員さん5名に、児童・保護者アンケートと自己評価の内容をご覧いただき、下の表にある項目について評価していただきました。結果はすべての項目で概ね高い評価をいただきました。学校評議員さんには、評議員会の折に授業の様子や教室環境、学校全体の教育環境を見ていただいたり、行事の様子を見ていただいたりし、ご意見をいただいています。

No.	評価していただいた内容
1	学校は、教育の目標や方針を分かりやすく伝えている。
2	学校は、子どもの実態や保護者・地域の願いを踏まえた学校づくりに努めている。
3	学校は、地域の特色や教育力を学習や行事などに生かしている。
4	学校や、日常活動や学校生活などをよく伝えている。
5	学校は、適切な学校行事を計画し、子どもにとって楽しく豊かな教育活動を行っている。
6	子どもたちは、毎日楽しそうに学校に通っている。
7	先生たちは、楽しく分かりやすい授業づくりに努めている。
8	学校は、子どもの安全や事故防止に努めている。
9	学校の施設は、適切に管理され、有効に活用されている。
10	学校は、保護者・地域の方々に開かれている。

### ○教育活動で良いと思われるところ

- ・ 授業内容を工夫して指導しており、子どもたちが学習に積極的に取り組んでいる。
- ・ 子どもたちが明るく過ごしている様子が分かり、学校生活が楽しそうである。
- ・ 学校行事をうまく取り入れて、メリハリが感じられる。
- ・ 子どもたちが互いを尊重し、学び合っている様子を見ることができた。意見主張が異なる相手を認め受け入れるように実践されているのだと思う。
- ・ 学校がひとつにまとまって研究を進めたことは、子どもたちにとって大きな意義があり授業に生かされている。
- ・ 教室内の学習だけでなく、校外、教科書外の学習に十分に配慮されている。
- ・ あいさつができるようになり、元気よくのびのびしている。

### ●期待される活動

- ・ 地域を知る活動、社会的弱者を知る活動にも取り組んでいる。今後も継続してもらいたい。
- ・ 時代の動きに対応することもある程度は必要。さまざまなことが導入されてくるが取捨選択をしっかりと。
- ・ 学校の良いところを有効に活用することが大切である。
- ・ 教材教具の工夫は子どもたちの学習意欲に対して大きなウェイトをしめている。
- ・ 研究発表にむけて、話し合ってきたこと、実践してきたことをステップとして、より高いものに。